令和6年　新年ごあいさつ

新しい年の始まりに能登半島地震が発生し、犠牲者には深い哀悼の意を表し、遺族と負傷者、被害に遭われたすべての方々にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興を祈念いたします。

昨年は世界の各地で戦争が起き、痛ましいニュースが多く報道されました。この影響により燃料費の高騰が起こり、物価が大きく上がったことで私たちの暮らしに多大な影響を及ぼしています。

長崎では、百年に一度と言われる駅前の再開発が着々と進み、長崎駅周辺の景観が大きく変わりました。

新型コロナウィルス感染症が２類から５類に変更になり、約３年間続いた感染対策からようやく解放され、長崎にも観光客が戻り、活気のある様子が多く見られるようになりました。

そのような中でも当会は地域に根差し、貢献できる医療機関としてより良い運営を目指し、入院受け入れの迅速化、退院支援の促進で患者様に寄り添った支援を行うとともに、新型コロナウィルス・インフルエンザワクチン接種を実施し地域の感染症対策に貢献してまいりました。

新しい年を迎え、気持ちも新たにし、今年は更により良い病院運営を目指してまいります。患者様やご家族に安心して治療を受けていただくことができるように、職員一同心を揃え、理念に基づいた対応を行ってまいります。

また、近隣の医療機関から信頼される病院となるべく、入退院時の情報共有や迅速化に更に磨きを掛け取り組んでまいります。

更には、今年は医療・介護・福祉サービスのトリプル改定の年です。診療報酬における薬価は４月１日施行、それ以外は６月１日に施行予定となっています。改定情報をいち早く収集し十分に検証を行い、適正に対応できるように取り組んでまいります。

近隣地域の皆さまからのご支援・ご協力に支えられ、運営ができていることに感謝申し上げ、新年のごあいさつといたします。

本年もよろしくお願い申し上げます。

医療法人　恵会
理事長　中里　和子